佐野中通信

ひたちなか市立佐野中学校
令和８年度学校だより
No.８　11 月号
令和８年 10 月 30 日（金）

燦々照今 よりよき今をともに創らん

音燦燦　声燦燦　そして　あい燦燦

毎朝の昇降口、この半年で、雰囲気が明るくなりました。その理由は、あいさつの声です。以前よりも活気が感じられて、とてもいい感じです。

ここには温度計があります。朝８時前の段階で20℃をはじめて下回ったのは９日で、次に下回ったのは 22 日のことでした。一週間をかけて徐々に下がるのではなく、下がったり上がったりと、お天気も気まぐれなものだと思うものですが、秋の気配を肌で感じ取れるようになりました。

十月になり、秋晴れの青空も見られるようになりました。この景色を目にしたことから、いつものように眺めていた日本の秋空の様子が甦ってきたことが分かります。青と白のコントラストも、夕焼けも、味わい深いものがあります。この天気が二日、三日と続いただけで、あれほどの雨が九月に降り続いたことを忘れてしまいそうですが、やはりお天道様の光を全身で受けとめることができるのは、本当にありがたいです。

さて、そんなこのひと月の様子ですが、碧和祭・合唱コンクールを 11 月２日に控えて、各学年・各学級ともに練習に熱が入ってきました。生徒たちが掲げたスローガン

「青唱謳歌　一心同音　広げよう僕らの創像力」

の言葉通り、どのクラスも心を一つにそろえようと、自分たちの歌声に磨きをかけています。これまでに赴任した学校では、この時期、風に乗って歌声が聞こえてきたものです。ところが、不思議なことに佐野中では、職員室にいては、その旋律に気づくことができません。校舎の配置と、行き届いた防音設備によるものなのかもしれません。やはり校内をもっと歩いて、その時々の季節ならではの雰囲気を、感じとることが必要だと反省をしました。

昼休みのことです。やはり一歩足を踏み出すと、ハーモニーがどこからともなく聞こえてきます。これでこそ学校、いや中学校だと、しみじみと思いました。遠くから聞こえて来る声であっても、一生懸命さが伝わってきます。本当にうれしくなります。本音では、もっと大音量での歌声を聞きたいので、どのクラスも窓を開け放って歌ってほしいと思いますが、ほぼ暗黙の了解のうちにお互いに気を配り合って、教室から他に音が漏れてしまわないようにしているのだろうと思います。

佐野中生がすごいなと思うところは、全校一丸となって練習に集中しているところです。昼休みに廊下を歩いている生徒をまずもって見かけないので、事情を知らないと、心配になるほどです。

そんな中、リハーサルの前に金賞候補を３年生に尋ねると、誰しも自分のクラスを挙げます。最後の合唱コンクールにかける強い意気込みを感じます。昼間も夕暮れどきも、秋の柔らかな光が校舎を包み込むように、校内には温かな息づかいと、自分の学級以外への心くばりも感じられます。

「音燦燦　声燦燦　そして　あい燦燦」

碧和祭という檜舞台で、今年は生徒たちがどんな輝きを見せてくれるのか、とても楽しみです。



創作部「美術」のみなさん

今年の碧和祭・合唱コンクールを彩る横断幕の作成も大詰めです。２年生が主になって、追い込みに入っているところです。どんな出来上がりになるのか、本当はこの紙面で全体像を紹介したいところですが、当日まで伏せておくこととしました。

これを描き上げるにあたっては、もっと多くの生徒が携わっていましたが、写真にうつるのは勘弁してほしいような様子が見られたので、この写真を使わせていただくことにしました。

10 月 28 日（水）、放課後の部活動の時間に仕上がったとのことです。お披露目を楽しみにしていてください。

✧　今年も“*Christmas Illumination*”点灯式に招待されました。3 年目になります。場所は佐和駅東口、合唱部と吹奏楽部による発表があります。当日は創作部−美術の作成による“*illumination*”の展示もあります。16:50 に来ていただければ確実に見聞きできると思います。ぜひ足をお運びください。

智仁武勇

生活の柱：時空人の「間」を照らす － 時「間」・空「間」・人「間」

***Key Word*：時空人の間を燦々と照らして　よりよき今をともに創らん**



10 月 26 日（月）の５時間目に、１学年の合唱コンクールリハーサルを行いました。本番に向けて、各クラスが練習してきた合唱を発表し、互いの歌声に耳を傾けました。11 月２日（月）の本番では、仲間と心を一つにして歌う、１年生らしい素晴らしい合唱を響かせてくれることを期待しています。

３年生が引退した部活動。２年生が最高学年としてチームをまとめています。新人体育大会でも佐野中生の多くの活躍が見られました。来年の総体のあとに、「これまで続けてきてよかった」と思えるように、新人戦の嬉しい結果、悔しい結果、そのどちらも糧にして成長していってもらいたいです。





１０月８日（木）の昼の時間で、臨時生徒総会をオンラインで行いました。今回の内容は、校則改定についてでした。学級での話合いから始まり、中央委員会での検討などを経てきた議題について、採決を行いました。一人ひとりが生徒会の一員としての自覚をもち、生徒会本部役員からの説明を真剣に聞いて検討する姿が見られました。自分たちで見つめた校則のもと、より良い学校生活を築いてほしいものです。

合唱の練習の話題をもう一つ掲載します。昨年も似たような写真を掲載しました。右の写真からは分かりづらいところもありますが、手前で歌っているのは２年生、実は右奥でも練習をしているクラスがあります。１年生です。昨年度は同じ時間帯に複数のクラスが校庭で練習をしている姿は、見かけた記憶がありません。

もしかしたら、お互いに少し照れ臭いところがあったかもしれませんが、「自分たち以外にも外で歌っているクラスがいる」ということで、互いによい刺激になったかもしれません。

夕日に照らされて、影が随分と長く伸びています。秋が、少しずつ、深まりつつある今日この頃です。



〈 11 月の下校時刻 〉　部活動ありの日（火・水・金曜日）：完全下校 17 時 00 分　／　部活動なしの日（月・木曜日）：完全下校 15 時 15 分　※．行事等で変更になることがあります。